

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者様ひとり一人の人格を尊重し、希望に沿った生活になるよう言葉かけや、働きかけをしているが、その場の対応に追われ希望に添えないで過ぎてしまうことがある	人としての尊厳を大切にし、言葉遣いや態度が丁寧になる	①全体会議やユニット会議で、定期的に自分たちの接遇について振り返る ②家族アンケートを実施する	12ヶ月
2	43	食事・水分・排便・運動を生活の基本にしているが、まだ十分ではない。排泄の自立、便秘の予防・対応の他、運動の取り入れ方の工夫が必要だ	利用者様が元気に生き生きとした毎日を過ごせる	①食事・水分・排便・運動の記録を把握し、出来ていない入居者に対するカンファレンスを定期的 に実施する ②自立支援実践委員会の内容伝達・勉強会の実施	〃
3	49	夜間眠れず、日中ウトウトしていることがある。日常的な外出支援をすることで、生活のメリハリ、地域との交流につなげ、夜間安眠できるように支援したい	日中は買い物やドライブに出かけ活動的に過ごし、夜間はぐっすり眠れる	①併設のみずほの里でのイベントや、近くのスーパーや、地元の肉・魚屋等へ買い物に出かける ②季節に合わせた外出(桜・あじさい・紅葉等)や外食会等、ユニット間で協力し合い出かける	〃
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。